

## 読み取りおけいこ冬休み用②（高）

年末をむかえるときたいの家では大そうじをします。  
なぜか、という話をしますね。

まず、大そうじはお正月にむけてしたものです。昔、日本ではお正月には「年神さん」という神様がやってくると思われました。そして、この神さまをお迎えするためにはそこらじゅうをきれいにしておかなくてはならない、と考えられていました。神さまにしても仏さまにしても、人間の力を超えた存在ですから、きたない所におむかえしたのでは失礼にあたる、というか、そんなことをしたらばちがあたり、とされました。

それで、一年で一番気合いを入れてそうじをしたわけです。昔なら、どこの家でも障子（しよじ）を張り替えて、日ごろそうじをしないところも念入りにしたものです。

でも、これって神さまや仏さまを信じていない人にとっても結構いいことなのです。

なぜかというと、大そうじをするということは、自分の心もきれいにできるからです。すっきり、さっぱり、さすがしくなるし、そのことによって家族がよろこんでくれたらなおさらです。

また、一年のしめくくりのそうじによって、次の年の課題も見えてきます。反省することもあるでしょうし、もつとここをこうすればいいな、という改善点（かいぜんてん）も発見できるかもしれません。

みなさんも、ぜひ、すすんで家のそうじをしましょう。「こづかいくれんとやらへん。」などといったは心みがきにはなりません。一生懸命（けんめい）きれいにしたら、その分絶対に巡（めぐ）り巡ってあなたにとっていいことがやってきますよ。

音読サイン→

① 何の話でしょう？

（ ） 大そうじのしかた （ ） 大そうじと小そうじ

（ ） 大そうじの意味 （ ） 大そうじの時間帯

② お正月にやってくる神さまは何と言う神様？

（ ）

③ もしきたくないところへおむかえしたらどうなると思われていましたか？

（ ）

④ 昔、各家庭で大そうじのとき張り替えていたものはなんですか？

（ ）

⑤ 大そうじできれいにできるのは何だとかいてありますか？

（ ） 便所 （ ） 心 （ ） 玄関まわり

⑥ そうじで見えてくるものは次の年の何ですか？

（ ）

⑦ そうじで発見できるかもしれないものは？

（ ）

⑧ 一生懸命きれいにしたらやってくるものは？

（ ）

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） 大そうじには何の意味もない。

（ ） そうじは結局自分の心みがきでもある。

（ ） ふだんと同じそうじがのぞましい。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

